The Extensive Reading Foundation

MoodleReader/Mreader Quick Facts

歴史

- 2007 年 – 京都産業大学外国語学部の英語力養成のために設立。大学研究費から設立資金を助成。
- 2008 年 – 履行開始。また、他大学へ各大学独自のサーバーの使用を開始。文部科学省から、資金の支援を受ける。
- 2009 年 – 京都産業大学内全体で使用を開始。大学独自のムードルサーバーを保有しない大学用に「MoodleReader.org」を製作。（参照ページ ID）Guest login: readerlook / password: takealook
- 2010 年 – クイズバンクのクイズ数が 1000 個を達成。
- 2010 年(11 月) – 日本私立大学協会から、コンピュータ教育に関する賞を受賞。
- 2012 年 – 使いやすさを考慮し、新たに 「MReader」 サイトの製作を開始。（参照ページ）**URL:** http://mreader.org
- 2012 年(3 月) – クイズバンクのクイズ総数 2000 個を達成。
- 2012 年(11 月) – クイズバンクのクイズ総数 2500 個を達成。
- 2012 年(12 月) – 開発者の Thomas Robb から The Extensive Reading Foundation へ所有権･知的財産を譲渡。
- 2013 年(3 月) – 「MReader」 のサイトが開設。同時に、クイズバンクのクイズ総数が 3000 個を達成。（参照ページ ID）**Guest access:** TR2-teacherlook / teacherlook

実績

- 現在、30,000 人の学生がサイトを利用し、利用者は現在も増加中である。学生は本サイトを無料で使用することが可能である。
- 世界 20 ヶ国の国々で利用されている。上位から、日本・韓国・イラン・アラブ首長国連邦・台湾・アメリカといった国々で盛んに利用されている。
- 加盟大学数は 200 校に及ぶ。内、140 校は「http://moodlereader.org」を使用し、残りの 60 校は各地域のソフトウェアプログラムから使用。

クイズ

- 各クイズに対し、約 20～30 個のクイズが用意され、受講者はその中からランダムに選ばれた 10 個のクイズを解く。
- 問題の形式は 4 つあり、4 択問題・発言者問題・○×問題・順序問題で構成されている。
- 2013 年 8 月現在で、約 3400 個のクイズが利用可能である。
- クイズの作成者は、40 名の教員と 6 つの出版社である。

経営（代表者）

- 総括: Thomas Robb
- プログラム及びデザイン責任者: Gordon Bateson & Dubghan Hinchey
- クイズデータベース管理者： Aaron Campbell
- クイズ作成及びクイズの質の管理者: Eric Hagley
- 教員支援: Thomas Robb

提携出版社リスト（下記出版社の本の 80％以上のクイズを所有）

BlackCat Earlyreads	Heinle Fast Forward	Oxford Read & Discover
Building Blocks Library	Helbling Languages	Oxford Wolf Hill
Cambridge Discovery Readers	IBC Ladder Series	Penguin Active Readers
Cambridge English Readers	Macmillan Readers	Penguin Readers
Cengage Footprints	Macm Choose Yr Adventure	R.I.C. Astonishing Headlines
Cengage Foundations	MPI Building Blocks	R.I.C. Fast Fiction
Cengage Page Turners	Oxford Bookworms	R.I.C. Graphic Biographies
Compass Classic Readers	Oxford Classic Tales	R.I.C. Strange but True
Compass Young Learners	Oxford Dominoes	Scholastic Graded Readers
Classic Readers	Oxford Factfiles	Sunshine Readers
ELI readers	Oxford Reading Tree	

運営支援提供をした出版社の特典

教員用ページへ、各出版社の回転式リンク広告。（年間 500 ドル）
学生が好む本や難易度別レベルに関する資料を必要に応じて提供可能。
クイズは、出版社のサイトから直接受けることが可能である。
当協会の活動への支援は、語学学習者文学賞を獲得する。

一般的に、教員はこのサイトでクイズが受講できれば、該当本を購入する傾向にある。

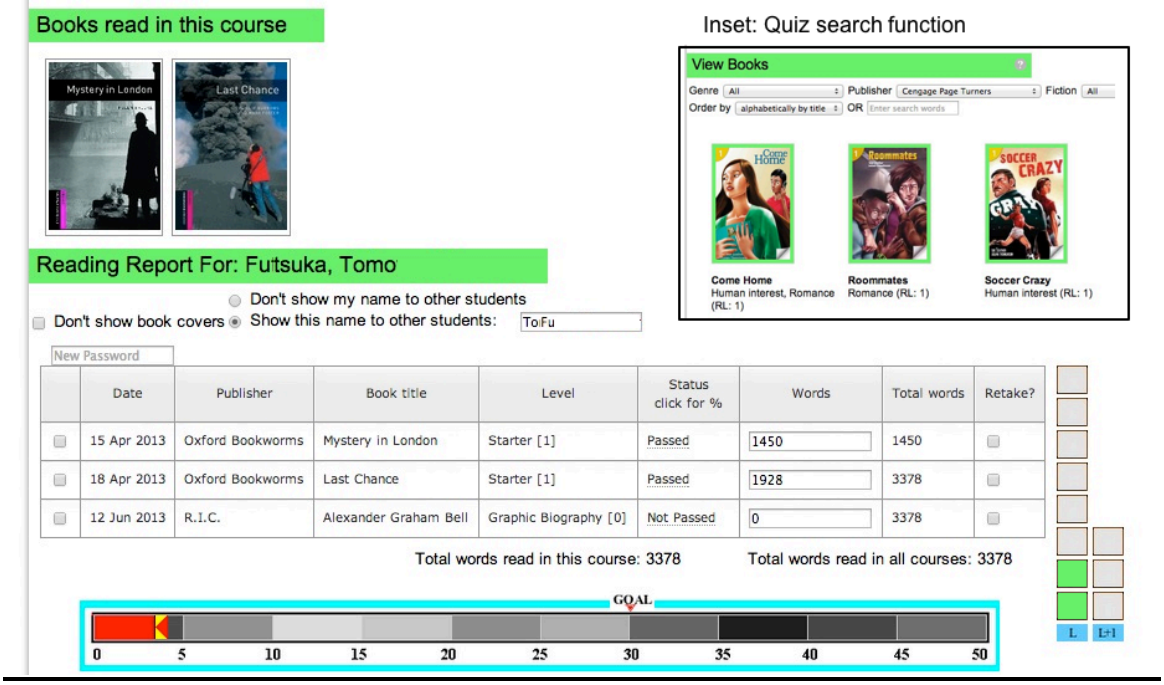
Contact: mreader@erfoundation.org

近況の取り組み

Moodle から MReader への自動的な移行を目指している。
学生が本名ではなくニックネーム等を使用し、本サイトを使用できるようにする。
各大学の責任者が各自で使用する本やクイズを選択し、レベルの変更等も行えるようにする。
文字だけでなく、動画や画像も利用出来るシステムを構築する。
学生のレベルに合わせて、クイズの受験期間を延長することが可能である。
パーセンテージの集計データをエクセルファイルで使用できるようにする。
「各自のレベル以下のクイズ受験不可」という現在の規制を排除する。
教員と学生のページへ投稿可能な教員用メッセージ入力欄の作成。
学生が個人ページを作り替えたり、クイズの受講なしで本の参照を可能にする。
"Multiclass"モードにより、共通の学生のページから様々な授業への登録を許可する。

将来構想

中心となる MReader server で受講されたクイズを、各大学のネットワークに個人記録として残すインターフェイスの製作。
各自のサーバーへクイズ結果を記録するインターフェイスの製作。
学生が各本の表紙をフェイスブックに投稿可能とする。
サイトへの支援を希望する大学の寄付金の受け入れを可能とする。

教員用ページ（例）

学生から見たページ（例）